

全てのことを白か黒、善か悪、または正しいか正しくないかという視点で見ている人がいます。または、グレー(灰色)の海を見て、そのどちらの側にもしっかりと固定されたものがない人もいます。もし聖書の御言葉に、あらゆる倫理的ジレンマに対する明確な答えが書かれていれば、人生はもっと楽になるかもしれません。しかし、そのようなことはないのです。実は、聖書には、すべての倫理的問題に対する明確な答えが書かれているというわけではないのです。では、イエス・キリストに誠実に従っていく者は、人生における微妙なグレーゾーンを旅する際、どのように正しい選択をすればよいのでしょうか。

聖書の命令に関しては、誰もがいつでも同じ基準の倫理観を要求されます。例えば、「汝、盗むなかれ」という言葉は、近所のコンビニのレジにおいてだけ適用されるものではありません。金持ちも貧乏人も、若者も老人も、すべての人にいかなる時にも適用されます。ですが、聖書に書かれているこのように明確な聖書的基準だけではなく、ある人にとって正しいことが他の人にとっては受け入れられないなどの、好み、選択、または意見が基準となる世界が存在するのです。

そこで必要となってくるのが、特定の聖句に直接言及されていない問題について、倫理的な選択をするためのフィルターなのです。もちろん、法律が許可されていることを明確に規定している場合もありますが、常に行うべきことを記してはいないので、単純に法律を参照すればよいということでもありません。元米国最高裁判事のポッター・スチュワートは、「倫理とは、あなたが行う権利があることと、正しいことを行うことの違いを知ることである」とも述べています。

では、私たちはどのようなフィルターを使うべきでしょうか？これに関しては多くのリソースがありますが、わたしは聖書に書かれている真理が様々な状況に適用できることに感謝しています。特に、日々の倫理的な状況を読み解くためのフィルターとして、新約聖書のローマ人への手紙 14 章とコリント人への手紙 10 章 23~33 節の二つの箇所を参照しています。

どちらも、キリスト者が偶像に捧げられた肉を食べるべきかどうかという問題です。使徒パウロがこの問題について議論した際の原則と疑問は、今の現代においても存在する数多くのグレーゾーンの課題に適用して考えることができます。それは、

1. 許容されているか？(もし、それを禁じる明確な聖書の命令があるならば、許されない。)
2. 平和とお互いの関係向上につながるか？
3. 有益であるか、利益をもたらすか、建設的であるか？
4. ころから他者のためになっていると思うか？
5. 他の信仰者をつまずかせることにならないか？
6. 神様の名前と評判に名誉をもたらすか？

これらの質問のどれかに「いいえ」があれば、その決断が「いいえ」であることを意味します。このように、これらの質問は、ある種のアンカー(錨)として機能します。しかし問題は、このような決断を一度だけ行うのではなく、何度も繰り返し行い、倫理的な筋肉を記憶させることなのです。倫理的な対応は、急にできるものではありません。ギリシャの哲学者アリストテレスが言うように、“We are what we repeatedly do.(繰り返しが私たちを作り上げる)”なのです。

私たちの倫理的エッジは常に鋭くなければなりません。真、善、美に対する熱意を持ち続けなければならないのです。イギリスの新約聖書学者 N.T.ライトはこう述べています。「キリスト教倫理は、世の中で何が起きているかを発見し、それに同調することではありません。神に気に入られるために何かをすることでもありません。または、遥か昔から続く埃をかぶったルールブックに従おうとすることでもありません。それは、神の新しい世界で歌うべき歌を、現代において実践することなのです。」

【適用】

1. 今日のビジネス市場における倫理的な意思決定についてあなたはどのように思いますか？多くの人々が、いわゆる“状況的倫理”と言われるものに導かれていると思いますか？もしそうなら、それはどのような点でしょうか？

2. あなたご自身を振り返ってみて、ほとんどの問題は、白か黒か、正しいか正しくないか、あるいは、問題の多くは「人生の厄介なグレーゾーン」にあると思いますか？いくつか例を挙げ、回答ください。

3. 倫理的に判断することが難しい問題に直面した際、あなた

はどのように解決にあたりますか？信頼できる友人や同僚に相談し、彼らの見解を聞きますか？他にどのようなリソースを調べたり、相談したりしますか？

4. 倫理的な決定をする際の知恵の源として、聖書をどのようにとらえていますか？聖書の原則や教えは時代遅れで無関係だと思いませんか？それとも、現代社会においても充分関連性のある、実用的な書物だと思いませんか？あなたの答えをご説明ください。

【参考聖書箇所】

詩篇 1:1-3; 箴言 11:1,3,14, 12:15, 15:22, 19:20, 20:10,18,23; 2 テモテ 3:16-17